

大型クラゲの出現状況(国際フェリー調査結果等)について-第1報-

1. 大型クラゲの出現情報

(1) 東シナ海における調査船による目視調査結果※¹

実施期間 令和7年6月18日～20日

結果 東シナ海西部の12地点での出現量(平均密度) 0.003個体/100m²。

〔 昨年同時期の結果(0.016個体/100m²)より少ない。 〕

(2) 対馬海峡における国際フェリー(博多-釜山航路)による目視調査結果※¹

実施期間 令和7年6月18日

結果 対馬海峡西水道で2個体(傘径40～50cm)を目撃した。西水道における出現量(平均密度) 0.0002個体/100m²。対馬海峡東水道では目撃されなかった。

〔 昨年同時期の結果(対馬海峡で目撃されなかった)より、出現時期は早い。 〕

※1. 国立研究開発法人水産研究・教育機構及び国立大学法人東京海洋大学・長崎大学、学校法人東海大学により構成される「大型クラゲ国際共同調査共同研究機関」が実施。

(3) 日本沿岸水域における出現の確認※²

・令和7年6月17日から6月23日の期間において、長崎県対馬市厳原町(20個体、傘径10～20cm)、長崎県対馬市美津島町(2個体、傘径20cm)、長崎県対馬市豊玉町(2個体、傘径20cm)、長崎県五島市玉之浦町(40～50個体、傘径50cm以下)、長崎県五島市玉之浦町(30～50個体)、長崎県平戸市(5～10個体、傘径30～50cm)で出現を確認した：対馬の定置網では6月17日が今年初めての出現。

※2. NPO 法人水産業・漁村活性化推進機構の委託を受けて、一般社団法人漁業情報サービスセンターがとりまとめた情報による。

過去に対馬の定置網で確認された日

平成21年 6月30日

日本沿岸水域で大型クラゲが大量出現した

平成22年 9月17日

平成23年 9月29日

平成24年 7月24日

平成25年 7月26日

平成26年 8月 6日

平成27年 9月15日

日本沿岸水域で大型クラゲの大量出現が
なかった年

平成28年 6月28日

平成29年 7月 5日

平成30年 6月12日

令和 元年 6月13日

令和 2年 6月16日

令和 3年 6月15日

令和 4年 7月12日

令和 5年 8月21日

令和 6年 6月24日

2. 今後の調査計画等

東シナ海の調査船調査の6月の出現量は昨年よりも少なく、近年は低い傾向が続いています。対馬海峡（博多～釜山間）のフェリー目視調査では、6月18日に対馬海峡西水道で、やや小型（傘径40～50cm）の2個体を確認し、昨年より出現時期が早い状況です。日本沿岸水域においては、6月中旬に対馬沿岸、五島列島周辺、平戸沿岸の各地先で大型クラゲが確認されています。昨年に続き国内の初確認は6月と早く、日本沿岸への来遊が早くなる可能性があります。韓国の出現状況は、6月下旬まで例年並みで、出現率は低い傾向です。以上のことから、現時点では韓国に近い対馬海峡西水道と九州に近い対馬海峡東水道の両方向から日本海へ少量の大型クラゲが流入していると考えられます。対馬海峡西水道から流入した大型クラゲの多くは日本海の沖合域を北上し、日本沿岸にはほとんど接近しないと考えられますが、一部は日本沿岸に達すると考えられます。また、対馬海峡東水道から流入した大型クラゲは、日本沿岸に沿って輸送されるため、日本沿岸に接近する可能性があります。対馬周辺での目撃情報を基に日本海における移動予測計算を行った結果では、対馬海峡東水道から流入した大型クラゲの一部が日本沿岸に沿って北上し、7月下旬に能登半島に、9月上旬に津軽海峡に達すると考えられます。今後は、日本海への大型クラゲの流入量の変動把握と、日本海に入った大型クラゲの動向に注視し、引き続き日本周辺海域における大型クラゲの出現状況のモニタリング※³、出現状況に関する情報提供※⁴を行ってまいります。

※ 3. 主な大型クラゲ出現状況調査の実施予定（7月中旬～9月上旬）

（調査船による分布調査）

令和7年7月下旬：東シナ海大型クラゲ分布調査

（国際フェリーによる目視調査）

令和7年7月上旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

令和7年7月中旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

令和7年7月下旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

令和7年8月中旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

令和7年9月上旬：博多－釜山間の国際フェリーによる目視調査

※ 4. 大型クラゲ出現状況調査の結果については、以下でお知らせしております。

国立研究開発法人水産研究・教育機構

大型クラゲ関連情報 URL：

https://www.fra.go.jp/shigen/marine_environment/kurage/kurage.html

本件照会先（担当者）：

本部 研究戦略部 清水・帰山 TEL 045-277-0257

水産資源研究所 水産資源研究センター 海洋環境部 奥西 TEL 025-228-0587